

令和7年度 第2回 ふしきふれあいウィーク 家族の過ごし方を見直す日

12月25日（木）～1月7日（水）に伏木地区の小・中・高等学校で「第2回 ふしき ふれあいウィーク 家族の過ごし方を見直す日」を実施しました。取り組んだことや感想をご紹介いただき、ありがとうございました。どの家庭も過ごし方を工夫し、家族で過ごす時間の大切さを感じられたのではないのでしょうか。

ご紹介いただいた中から一部掲載いたしますので、温かい家族の触れ合いや家庭での過ごし方の参考にしてください。

【取り組んだこと】親子でしめ縄づくりに行き、祖父母の家に届けた。藁を編んだり、ウラジロ、ホンダワラ、ユズリハ等の縁起物について学んだりした。

【感想】児童（小3）：去年もやったけど、藁を編むのが難しかった。飾りつけが楽しかった。来年もまたやりたい。

家族：ここ数年いつもいっしょに行っています。おしゃれなしめ飾りも素敵ですが、ウラジロ、ホンダワラ、ユズリハ等縁起がよいとされているものを飾り付けた昔ながらのしめ飾りも好きです。両祖母も喜んでくれましたし、自宅にも娘といっしょに飾りました。日本の伝統文化を学ぶよい機会となりました。



【取り組んだこと】自分の家族とおじいちゃん、おばあちゃん、おばちゃん、従兄弟とボーリングに行きました。

【感想】児童（小6）：お父さんに勝てると思ったのに勝てず、とても悔しかった。次は勝つぞ。おじいちゃん、おばあちゃんが何十年ぶりのボーリングだったのはびっくりした。しかも上手で、またびっくりした。

家族：3世代でのボーリングは初めてで、とても新鮮でした。6年生ですが負けて悔しいと思う気持ちを大切にしたいと思いつつ、もう少し怒りをコントロールしてほしいな、と思うところでもありました。



【取り組んだこと】家族全員で初めて書初をしました。

【感想】生徒（中1）：家族それぞれ今年の目標を大きい紙に書きました。一人一人、字の大きさ、書き方等が違っていておもしろかったです。この目標を達成できるようにがんばりたいです。

家族：家族全員で初めて書初をしました。大人は中学生の時以来のダルマ筆でした。みんなが目標を書き、パリッとした気持ちで新年をスタートすることができました。この日の気持ちを忘れず、目標達成に向け、馬のように駆け抜けるよい年になればと思います。



【取り組んだこと】祖母のお通夜があり、家族親戚みんなで祖母との思い出を語ったり、写真や動画を見返したりして、久しぶりにゆっくりした時間をみんなで過ごせました。

【感想】児童（小6）：写真を見返していると、今まで気付かなかったけれど、祖母が自分たちのことをとても大切にしてくれていたのだと気づき、ありがたいの気持ちでいっぱいになりました。

家族：改めてみんなが、祖母に大切にされていたことに気づき、感謝の気持ちが生まれたようで、「今までありがとう」と言葉で伝えてくれていました。



【取り組んだこと】家族揃って伏木神社へ初詣に出かけ、今年1年どんな年にしたいか話し合った。

【感想】生徒（高1）：1年の始まりの日に今年1年の目標を立てることで、ぼんやりとしか考えていなかったことも明確になった。

家族：子供の成長に伴って、家族揃って初詣に行けるのもあと数年になるかもしれません。今年1年をどんな年にしたいかを家族で話し合い、考えるよい機会になりました。



(中3保護者)

家族で伏木図書館に出かけ、各々の好きな本を読み、読書の時間を楽しんだ。スマホから離れ、久しぶりに本を手にして、温かみを感じながら読書時間を過ごすことができた。

(小1保護者)

家族で散歩に行きました。途中で通り雨に遭い、子供たちにとっては初めての雨宿りとなりました。雨上がりの虹を綺麗に見ることができ、結果的によい思い出になりました。

家族でお出かけしました

(小3保護者)

富山市総曲輪で、エコリンクでのスケートに挑戦しました。寒い冬はつい家に閉じこもってしまいがちですが、外で気持ちのよい汗を流すことができてよかったです。



(小4児童)

伏木に灯る希望の光イルミネーションを家族で見に行った。伏木復興を願ってのイルミネーションは、感動して元気がもらえた。

(小5保護者)

氣多神社に家族全員で初詣に行きました。毎年、家族全員で初詣に行くようにしています。一緒に鐘を鳴らしてお参りをし、今年の抱負を話し合うよい時間になりました。

(中3生徒)

高岡市美術館に行き「クリエイティブ・たかおか」に出展されている作品を家族で鑑賞しました。他校の生徒の作品を観て、様々な感性に刺激を受けました。

(小3保護者)

今日は、天気がよくて家族で国分海岸に行きました。外国語で書かれたプラスチック容器があちこちにあり、ここまで流れてきたのだと驚くとともに、散歩しながら1人一袋目標でゴミ拾いをしました。ゴミ袋いっぱいになりました。子供が真剣に取り組む姿を見ました。家庭では、なかなか真剣に取り組むということがないので、よい経験になりました。



(高1生徒)

祖父母と一緒に正月のお餅作りを体験しました。三世代家族で正月の準備をして、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

(小2保護者)

家族みんなで百人一首かるたをしました。聞き慣れない言葉ばかりで苦戦しましたが、子供たちの方が飲み込みが早く、すぐに覚えていくことに驚きました。

家族みんなで取り組みました

(小4児童)

家の庭の冬支度をしました。家族と協力して木を切ったり、木をひもでしばったりして楽しかった。

(小2保護者)

大掃除を家族みんなでしました。きれいになると「新しい一年が始まるな」と感じました。子供が自主的に掃除に取り組み、自分のやることが終わったら、次に何をすればいいか聞きに来て、積極的に掃除をしてくれました。大変助かりました。

(小1保護者)

曾祖母の家に集まり、親戚や家族で富山湾おさかなドンジャラ等のボードゲームをしました。久しぶりに親戚一同が揃い、みんなで食事をしたり、ゲームをしたりすることができてよかったです。

(中1保護者)

家族で万葉かるたとりをしました。全くとれませんでした。雨晴や伏木地区の碑がある場所で、目にしたことがある句がありました。遠い昔の時代に生きた人が、この場所で感じた気持ちに想いを馳せる時間になりました。



(小4児童)

家族や友達と縄跳びをしました。家族や友達が跳んでいる姿を見ることができてよかったです。自分は、あや二重跳びを頑張りました。

(小1保護者)

家族や親戚と万葉かるたに取り組みました。家族で日本の伝統的遊びのかるたをすることができて、有意義な時間を過ごすことができました。

(小2児童)

家族で雪遊びをした。雪だるまやかまくらを作ったり、雪玉を遠くに投げたりして遊んだ。かまくらを作るとき、雪を集めるのがたいへんだったけど、穴掘りがすごく楽しかった。

(中2生徒)

家族で大掃除をしました。祖母は神棚が高く掃除ができないので、自分が、櫛を変えするなど、神棚の掃除をしました。



家族のためにがんばりました

(高3生徒)

年越しそばを作った。4月から一人暮らしをするので、少しずつ簡単なものから料理をしようと思い、取り組んだ。料理動画とはまた違って、料理に実際にかかる時間や手間が分かってよかった。



(小5児童)

母と一緒にケーキを作りました。お菓子作りをすることはよくあったけど、ケーキを作ることはあまりなかったので、とても楽しかったです。たくさんの果物を使ったので、上手にできているのか不安だったけれど、上手にできていてよかったです。



(小5児童)

父と一緒に鍋を作りました。楽しかったです。次の家庭科に生かせそうかなと思いました。また、父と一緒に鍋を作りたいです。

(中2生徒)

お正月に、遠方に住んでいる祖母宅へ行った。祖母が肩が凝ったと言うので、マッサージをしてあげた。その後、兄と父も祖母にマッサージをしていた。祖母に喜んでもらえてよかった。

地域の活動に参加しました

(小6保護者)

子供と一緒に町内の夜警をした。町内の行事に積極的に取り組んで、交流を図っている。町内の人たちと仲よくなってくれて嬉しい。

